



## プレゼンターポッドシステム取扱説明書

対象型番 : CTR-PSPOD-SYS

## ■安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。以下の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

### 警告

- 水に入れたり、ぬらしたりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 必ず本体に記載のある定格電圧の範囲内で御使用ください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因になります。
- 付属の電源コードは本機専用です。ほかの製品に使用するとコードの破損や火災の、感電の原因になります。
- 使用する電源電圧に応じて適切な電源コードをご使用ください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因になります。電源コードが傷んだら（断線や芯線の露出など）、直ちに使用を中止し販売店に交換をご依頼ください。
- 水が入った容器や金属片などを、機器の上に置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因となります。
- 万一、落としたり筐体を破損した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 煙がでる、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常がある時は、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は、内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。

### 注意

- 不安定な場所に設置しないでください。落下によるけがの原因となります。
- 以下のような場所に設置しないでください。
  - ・直射日光の当たる場所
  - ・湿気の多い場所
  - ・温度の特に高い場所、または低い場所
  - ・ほこりの多い場所
  - ・振動の多い場所
- 機器をラックに設置する場合は、必ず専用のラックマウント金具（オプション）を使用し、重量を支えるために全てのネジをしっかり固定してください。落下すると、けがや器物を破損する原因となります。
- 配線は、電源コードを抜いてから説明書に従って正しく行ってください。電源コードを差し込んだまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- 電源を入れる前に、音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となります。
- 機器の移動は、電源プラグをコンセントから抜き、他の機器との接続を全て外してから行ってください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 電源プラグを抜くときに、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因となります。

## PresenterPOD システムの概要

この製品は、カメラプリセットやマクロを実行するためのトリガー信号を提供します。これにより演台に居る発表者は、カメラのプリセットを呼び出したり、ビデオ入力を切り替えたり、PIP 機能のオン/オフを手元で操作することができます。

4つのボタンは、形や大きさを変えることで目的のトリガーを直感的に選択できるようにしています。例えば、2つの丸い大きなボタンはビデオ入力の選択に、四角いボタンはPIPのオン/オフに使用できます。また、ロゴの入ったボタンをカメラプリセットの呼び出しに使用できます。

このシステムはトリガーボタンのある PresenterPOD 操作ユニットと PresenterPOD インターフェースユニットで構成されます。これらは、Cat-5e ケーブルで接続し、操作ユニットへの電源供給とトリガー信号の伝送を行います。

PresenterPOD インターフェースは、最大2つの操作ユニットをサポートします。また、ボタン毎にモーメンタリーまたはオルタネートトリガーを割り当てることができます。

### 注意:

製品を操作する前に、この取扱説明書をよくお読みください。このシステムは、付属の電源装置およびケーブルを使用して屋内で使用するように設計およびテストされています。提供されたもの以外の電源装置の使用や屋外での操作は、製品を損傷したり、危険な動作状態になる危険性があります。

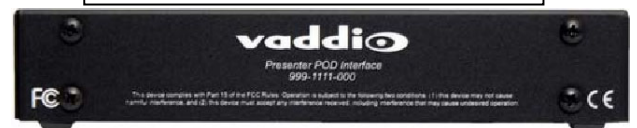
### 注意:

製品が液体に触れたり、落として損傷した場合は操作しないでください。この場合は、製品の安全性や機能テストのために販売店に戻してください。また、感電のリスクを軽減するために、極端に湿気の多い場所では使用しないでください。

PresenterPOD 操作ユニット



PresenterPOD インターフェースユニット



付属の電源装置を使用してください。無許可の電源装置を使用すると保証が無効になります。



ケーブルを製作する場合は、パススルータイプの RJ-45 コネクタを使用しないでください。このタイプのコネクタは、接触不良の原因になったり、製品側のコネクタを損傷する可能性があります。標準の RJ-45 コネクタを使用して、ケーブルのピン配列が適切であることを確認してください。

梱包内容:

パッケージから製品と付属品を取り出し、不足の無いことを確認してください。

- PresenterPOD 操作ユニット x1
- PresenterPOD インターフェースユニット x1
- 金属製ウォールマウントタブ x2
- 6-32 x 5/16 インチネジ(黒) x2
- #8 x 1.25 インチネジ(黒) x2
- DC12V/1.0A 電源アダプタ(ACコード付) x1
- ボタンのラベリング用シート x1

PresenterPOD 操作ユニット



PresenterPOD インターフェースユニット



金属製ウォールマウントタブを付けた操作ユニット

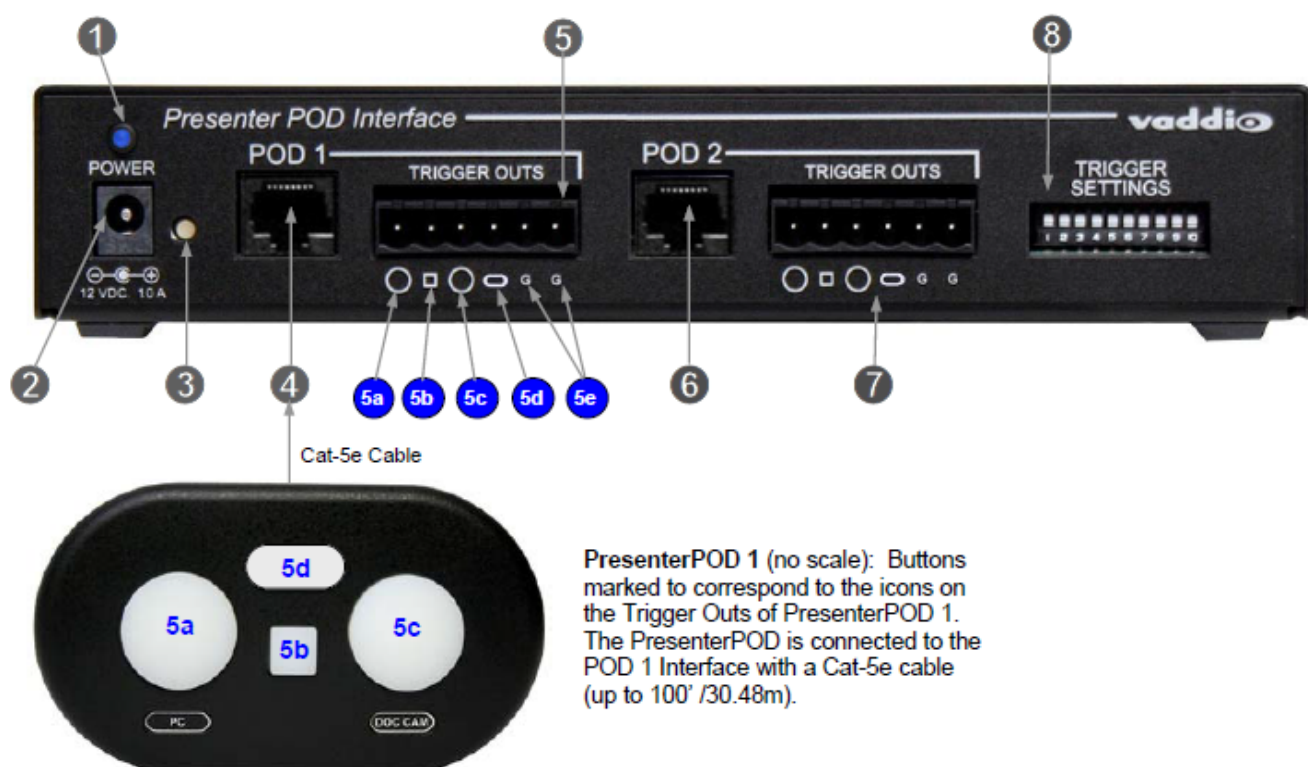


PresenterPOD 操作ユニット:

- ① 大型のバックライト付きトリガーボタン x2
- ② ロゴ付きトリガーボタン  
(青色バックライトでトリガー時に赤色点灯)
- ③ トリガーボタンのラベル  
(付属のラベリングシートを使用)
- ④ 小型のトリガーボタン
- ⑤ プラスチックボディ  
(質感のある黒色塗装)
- ⑥ 金属製ウォールマウントタブ x2  
(壁面に取り付けるために使用)



PresenterPOD インターフェースの背面パネル:



PresenterPOD 1 (no scale): Buttons marked to correspond to the icons on the Trigger Outs of PresenterPOD 1. The PresenterPOD is connected to the POD 1 Interface with a Cat-5e cable (up to 100' /30.48m).

- ① Power LED: 電力が供給されると青色に点灯します。
- ② Power コネクター: サイズは 5.5mm(外径) x 2.5mm(内径)で、センターピンが+極性です。
- ③ スイッチ: 将来対応(現在未使用)
- ④ POD1 コネクター(RJ-45): 操作ユニットを接続して、電力供給とトリガー信号を伝送します。(ケーブル長は最大 30m)
- ⑤ POD1 トリガー出力(メイク接点): 端子に描かれたアイコンが操作ボタンに相当します。(写真の 5a~5d、5e は GND ピン)
- ⑥ POD2 コネクター(RJ-45): もう一台の操作ユニットを接続します。(ケーブル長は最大 30m)
- ⑦ POD2 トリガー出力(メイク接点): POD2 に接続した操作パネルのトリガー出力です。
- ⑧ トリガー設定 DIP スイッチ: トリガーは、モーメンタリーまたはオルタネートを選択できます。(下表を参照)

ノート: SW9 をオフ(下側)にすると、POD1 および POD2 のロジックを結合して、最大 8 つのトリガーとして利用できます。オン(上側)にすると、POD1 と POD2 は独立して動作します。



DIP-SW	下側(オフ)	上側(オン)
SW1	POD1-SW1: オルタネートトリガー(デフォルト)	POD1-SW1: モーメンタリートリガー
SW2	POD1-SW2: オルタネートトリガー	POD1-SW2: モーメンタリートリガー(デフォルト)
SW3	POD1-SW3: オルタネートトリガー(デフォルト)	POD1-SW3: モーメンタリートリガー
SW4	POD1-SW4: オルタネートトリガー(デフォルト)	POD1-SW4: モーメンタリートリガー
SW5	POD2-SW1: オルタネートトリガー(デフォルト)	POD2-SW1: モーメンタリートリガー
SW6	POD2-SW2: オルタネートトリガー	POD2-SW2: モーメンタリートリガー(デフォルト)
SW7	POD2-SW3: オルタネートトリガー(デフォルト)	POD2-SW3: モーメンタリートリガー
SW8	POD2-SW4: オルタネートトリガー(デフォルト)	POD2-SW4: モーメンタリートリガー
SW9	ロジック結合: 2 つの POD で 8 トリガー	ロジック個別: POD 毎に個別に動作
SW10	将来対応(現在未使用)	将来対応(現在未使用)



PresenterPOD 操作ユニットのコネクター:

操作ユニットには 2 つの RJ-45 コネクターがあります。設置の仕方によって、どちらかのポートを使用してください。

例えば、壁内を通線してこの操作ユニットを壁面に固定する場合は、底面にある RJ-45 ポートを使用します。操作ユニットの底面には、壁面に取り付けるためのウォールマウントタブを固定するネジ穴が 2 つあります。また、操作ユニットをテーブルに置いて使用する場合には、側面にある RJ-45 ポートを使用します。この場合、底面にある 4 つのゴム足がテーブル面を保護します。



PresenterPOD 操作ユニットのラベル:

操作ユニットの大きな丸いボタンは、名称ラベルを付けてわかりやすくすることができます。下図のようなラベリングシートが 1 シート付属しています。このラベルは、くぼみの中に収まるサイズに設計されています。ラベルは裏面が粘着性ですので、他のボタンの表面に直接貼り付けることもできます。30 枚のラベルの内、ユーザーカスタム用に 3 枚の空白ラベルがあります。

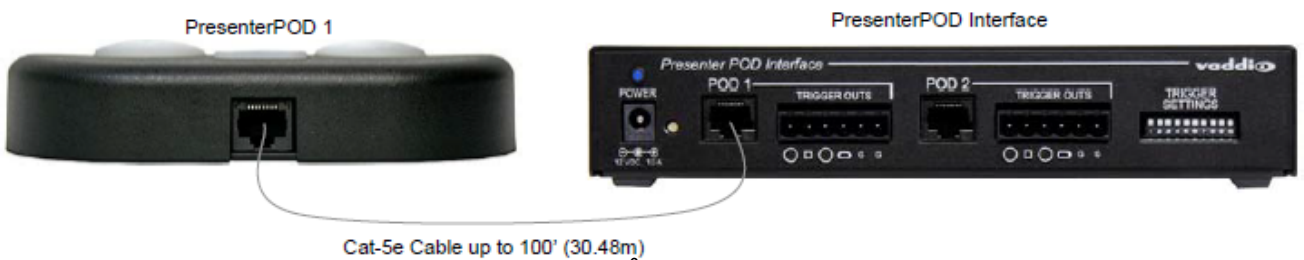


NOTE: The red line around each label is the cut-line and won't be seen once the label is removed from the backing.



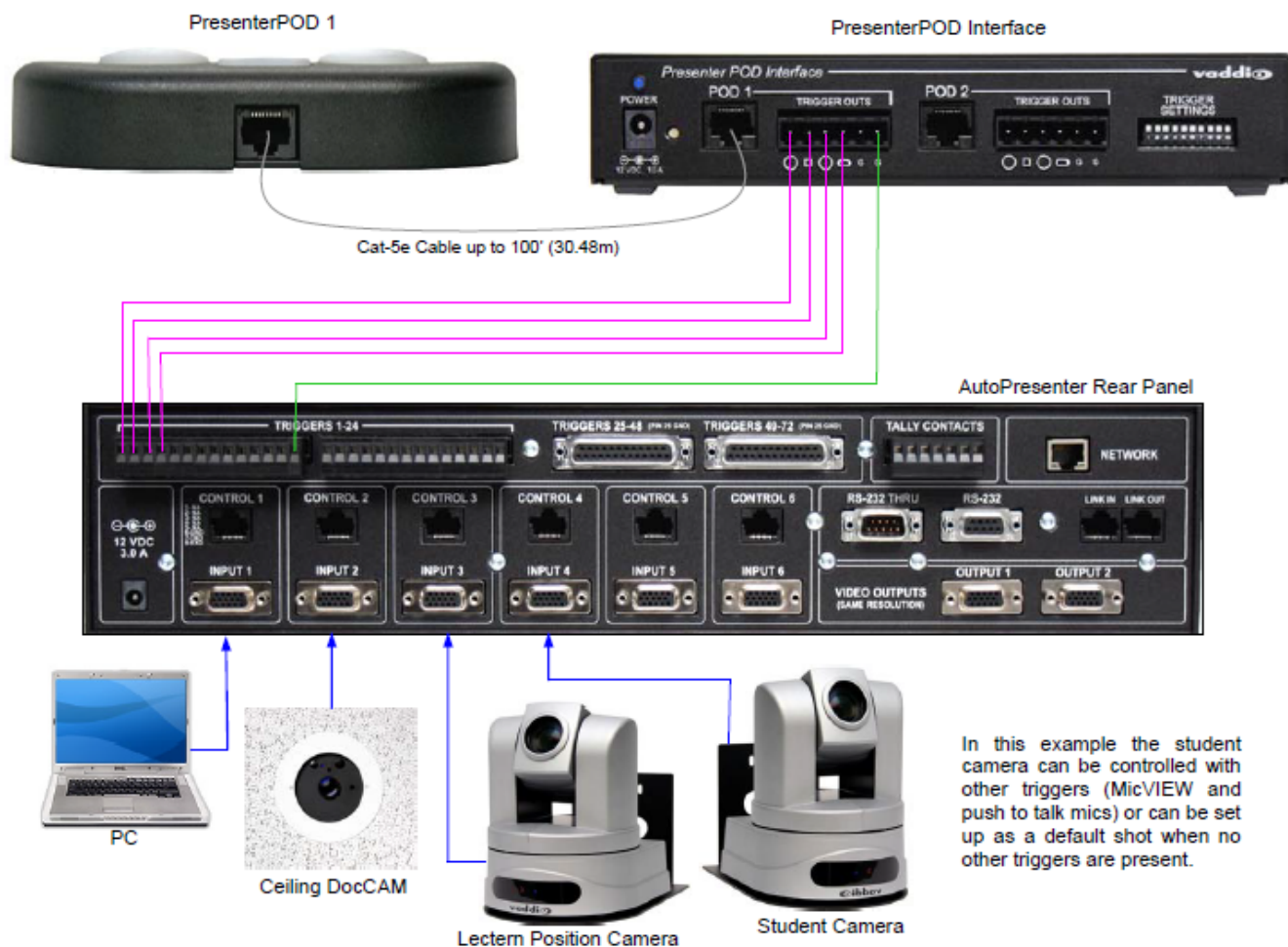
設置:

PresenterPOD 操作ユニットと PresenterPOD インターフェイスユニットは、Cat-5e ケーブルで簡単に接続できます。このケーブルの最大長は約 30m です。



基本的な接続例 1:

Vaddio AutoPresenter を使用した PresenterPOD システムの接続例を以下に示します。教室の講師カメラ、書画カメラおよびパワーポイント表示用パソコンを、PresenterPOD 操作ユニットのボタンで切り替え、AutoPresenter の PIP 機能のオン/オフも制御します。



上記の接続例で PresenterPOD を操作した場合の各ボタンの動作を説明します。



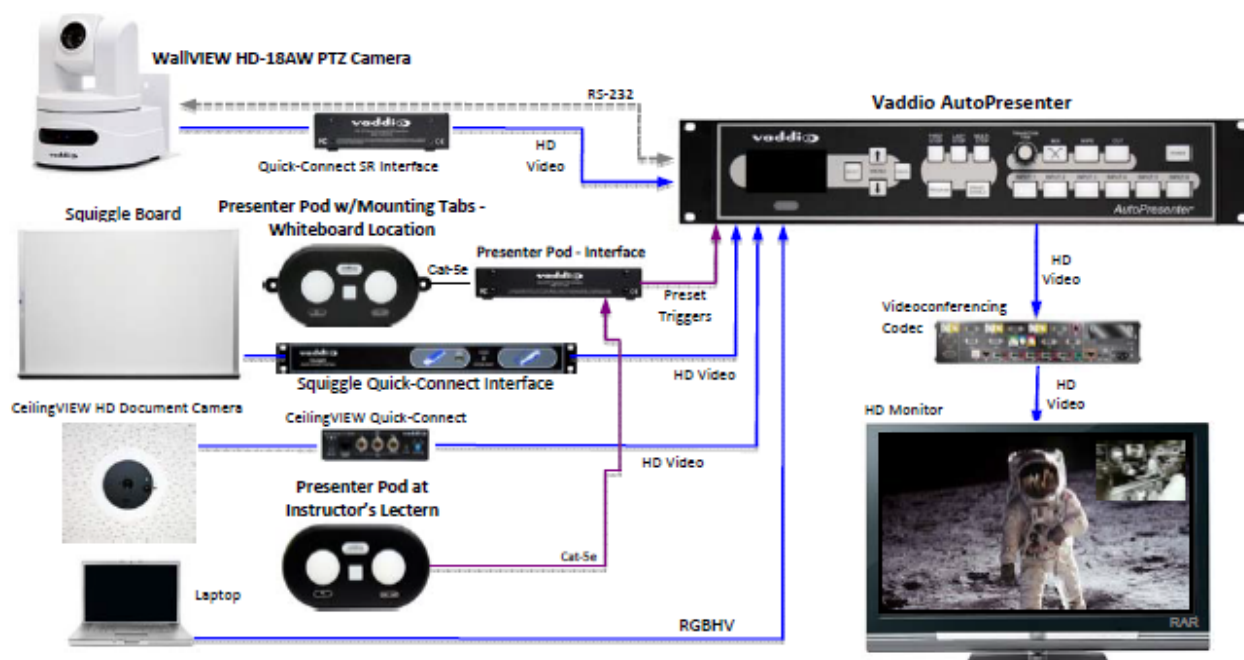
操作ボタンの拡張:

PresenterPOD インターフェイスユニットには、2つの操作ユニットを接続できます。これによって操作ボタンを簡単に増やすことができます。このとき、DIPスイッチの9番を下側にすると、操作ユニットのロジックは結合され、8つのトリガーを1つのシステムとして機能します。DIPスイッチの9番を上側にすると、2つの操作ユニットは独立して動作します。



基本的な接続例 2:

以下の図は、PresenterPOD 操作ユニットを2台使用した構成例です。





## 仕様

PresenterPOD 操作ユニット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自照式押ボタン x4 (青色バックライト付): オルタネートまたはモーメンタリー設定可能</li> <li>・RJ-45 ポート x2 (側面、底面): PresenterPOD インターフェースと Cat-5e ケーブルで接続</li> </ul> <p>注意: 2 つの RJ-45 ポートは、どちらか 1 つを使用します。</p>
PresenterPOD インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・RJ-45 ポート x2: 2 台の PresenterPOD 操作ユニットを接続可能</li> <li>・6 ピン Phoenix コネクター x2: 操作ユニットごとに、4 つのトリガー出力</li> <li>・10 ポジション DIP スイッチ x1: オルタネートまたはモーメンタリー動作の設定など</li> </ul>
通信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Cat-5e ケーブルで PresenterPOD 操作ユニットとインターフェースユニット間を接続し、電源とデータを伝送</li> </ul>
ラベルシート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30 枚のラベルを 1 シート付属、内 3 枚がカスタム可能な空白ラベル</li> </ul>
電源	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DC12V、1A</li> </ul>
寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PresenterPOD 操作ユニット: 145.3mm (W) x 25.4mm (H) x 81.5mm (D)</li> <li>・PresenterPOD インターフェース: 203.2mm (W) x 37.3mm (H) x 152.4mm (D)</li> </ul>
質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PresenterPOD操作ユニット: 約 295 g</li> <li>・PresenterPOD インターフェース: 約 1.45 kg</li> </ul>
動作環境温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0 °C ~ 40 °C</li> </ul>

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- 商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。
- 掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <https://www.hibino-intersound.co.jp/>